



2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 長谷川香料株式会社

コード番号 4958 URL <https://www.t-hasegawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 海野 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 中村 稔 TEL 03-3241-1151

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績（2020年10月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	12,164	△1.4	1,009	△18.5	1,068	△20.4	1,583	35.1
2020年9月期第1四半期	12,333	1.7	1,238	29.1	1,343	35.5	1,172	60.7

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 1,563百万円 (△29.0%) 2020年9月期第1四半期 2,203百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	38.19	38.05
2020年9月期第1四半期	28.29	28.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	113,809	92,887	81.4
2020年9月期	113,445	92,218	81.1

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 92,660百万円 2020年9月期 91,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	-	18.00	-	22.00	40.00
2021年9月期	-	-	-	-	-
2021年9月期（予想）	-	20.00	-	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,100	3.8	5,160	△3.7	5,570	△5.0	4,730	△7.1	114.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期1Q	42,708,154株	2020年9月期	42,708,154株
② 期末自己株式数	2021年9月期1Q	1,222,044株	2020年9月期	1,233,044株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期1Q	41,477,860株	2020年9月期1Q	41,450,948株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、企業収益や雇用情勢が悪化するなど厳しい状況にありました。また、感染拡大の長期化による国内外の経済活動への影響が懸念され、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

香料業界は、国内市場の成熟化、同業者間での競争激化、品質保証に関する要求増加など依然として厳しい状況にありました。

このような環境の中で、当社グループは製品の品質管理と安全性の確保を第一に、研究・技術開発力の一層の向上に努め、当社独自の高品質・高付加価値製品の開発に注力してまいりました。

また、米国市場での今後の更なる成長に向け、当第1四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であるT. HASEGAWA U. S. A., INC. が、米国において各種食品香料の製造及び販売を行っているMISSION FLAVORS & FRAGRANCES, INC. (以下、MISSION社)の全株式を取得いたしました。なお、当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書には、MISSION社の業績は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は12,164百万円(前年同期比1.4%減)と減収となりました。なお、当社単体の売上高は前年同期比4.2%の減収、主要な海外連結子会社の売上高は、中国子会社が前年同期比5.8%の増収(現地通貨ベースでは同3.4%の増収)、米国子会社が前年同期比6.7%の増収(現地通貨ベースでは同11.0%の増収)、マレーシア子会社が前年同期比3.7%の増収(現地通貨ベースでは同6.4%の増収)となりました。

部門別に見ますと、食品部門は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛や在宅勤務の浸透に伴う飲料等の消費低迷が継続し、当社単体の売上が減少したことを主因に、前年同期比1.3%減少し、10,311百万円となりました。

フレグランス部門は、中国子会社の売上が減少したことを主因に前年同期比1.6%減少し、1,852百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は、売上原価率の改善により売上総利益は増加したものの、MISSION社の株式取得関連費用等の計上に伴う販売費及び一般管理費の増加を主因に前年同期に比べ229百万円(18.5%)減少し、1,009百万円となりました。経常利益は、前年同期に比べ274百万円(20.4%)減少し、1,068百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を特別利益に計上したことを主因に、前年同期に比べ411百万円(35.1%)増加し、1,583百万円となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて表示しております。

(日本)

売上高は8,694百万円(前年同期比4.3%減)、セグメント利益は523百万円(前年同期比40.9%減)となりました。

(アジア)

売上高は2,171百万円(前年同期比5.6%増)、セグメント利益は411百万円(前年同期比66.8%増)となりました。

(米国)

売上高は1,514百万円(前年同期比5.1%増)、セグメント利益は59百万円(前年同期比40.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

前連結会計年度末に比べ、有価証券が12,000百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が505百万円、商品及び製品が401百万円増加しました。これらを主因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ11,440百万円減少し、47,573百万円となりました。

(固定資産)

前連結会計年度末に比べ、のれんが12,622百万円増加した一方で、投資有価証券が、その一部を売却したことにより、243百万円減少しました。これらを主因に、固定資産は前連結会計年度末に比べ11,804百万円増加し、66,236百万円となりました。

(流動負債)

前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が309百万円、流動負債その他に含まれる預り金が505百万円、それぞれ増加した一方で、賞与引当金が1,024百万円減少しました。これらを主因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ386百万円減少し、9,874百万円となりました。

(固定負債)

前連結会計年度末に比べ、退職給付に係る負債が91百万円増加した一方で、繰延税金負債が10百万円減少したことを主因に、固定負債は前連結会計年度末に比べ81百万円増加し、11,046百万円となりました。

(純資産の部)

前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が671百万円、為替換算調整勘定が107百万円、それぞれ増加した一方で、その他有価証券評価差額金が140百万円減少しました。これらを主因として、純資産合計は前連結会計年度末に比べ669百万円増加し、92,887百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月6日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,584	16,407
受取手形及び売掛金	15,471	15,976
有価証券	12,000	—
商品及び製品	7,161	7,563
仕掛品	170	17
原材料及び貯蔵品	6,901	6,829
その他	737	792
貸倒引当金	△13	△13
流動資産合計	59,013	47,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,915	15,728
その他(純額)	13,429	13,544
有形固定資産合計	29,345	29,272
無形固定資産		
のれん	572	13,195
その他	3,266	3,181
無形固定資産合計	3,839	16,376
投資その他の資産		
投資有価証券	19,838	19,594
退職給付に係る資産	17	17
その他	1,443	1,026
貸倒引当金	△51	△51
投資その他の資産合計	21,246	20,586
固定資産合計	54,431	66,236
資産合計	113,445	113,809
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,743	5,053
未払法人税等	630	626
賞与引当金	1,431	406
役員賞与引当金	74	—
その他	3,381	3,788
流動負債合計	10,261	9,874
固定負債		
繰延税金負債	2,992	2,982
退職給付に係る負債	7,121	7,212
資産除去債務	69	63
長期末払金	648	643
その他	131	143
固定負債合計	10,965	11,046
負債合計	21,226	20,921

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,364	5,364
資本剰余金	7,298	7,301
利益剰余金	71,169	71,840
自己株式	△1,820	△1,804
株主資本合計	82,012	82,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,551	11,410
為替換算調整勘定	△1,316	△1,208
退職給付に係る調整累計額	△256	△243
その他の包括利益累計額合計	9,978	9,957
新株予約権	228	227
純資産合計	92,218	92,887
負債純資産合計	113,445	113,809

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	12,333	12,164
売上原価	7,585	7,379
売上総利益	4,747	4,784
販売費及び一般管理費	3,509	3,775
営業利益	1,238	1,009
営業外収益		
受取利息	25	30
受取配当金	32	26
為替差益	20	—
その他	33	29
営業外収益合計	111	85
営業外費用		
支払利息	0	1
為替差損	—	22
その他	6	2
営業外費用合計	7	26
経常利益	1,343	1,068
特別利益		
固定資産売却益	320	—
投資有価証券売却益	—	1,137
特別利益合計	320	1,137
特別損失		
固定資産廃棄損	—	3
特別損失合計	—	3
税金等調整前四半期純利益	1,663	2,203
法人税等	490	619
四半期純利益	1,172	1,583
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,172	1,583

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,172	1,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	370	△140
為替換算調整勘定	646	107
退職給付に係る調整額	12	12
その他の包括利益合計	1,030	△20
四半期包括利益	2,203	1,563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,203	1,563
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるT.HASEGAWA U.S.A., INC. が、MISSION FLAVORS & FRAGRANCES, INC. (所在地: 米国 カリフォルニア州) の全株式を取得したため、連結の範囲に含めております。なお、当第1四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,906	2,034	1,392	12,333	—	12,333
セグメント間の内部売上高 又は振替高	180	21	47	250	△250	—
計	9,087	2,055	1,440	12,583	△250	12,333
セグメント利益	884	246	99	1,230	7	1,238

- (注) 1. セグメント利益の調整額7百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額11百万円、たな卸資産の調整額△2百万円、その他△0百万円であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年10月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,549	2,129	1,486	12,164	—	12,164
セグメント間の内部売上高 又は振替高	145	41	27	215	△215	—
計	8,694	2,171	1,514	12,380	△215	12,164
セグメント利益	523	411	59	993	15	1,009

- (注) 1. セグメント利益の調整額15百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額16百万円、たな卸資産の調整額△0百万円、その他△0百万円であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「米国」セグメントにおいてMISSION FLAVORS & FRAGRANCES, INC.の全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において12,653百万円であります。なお、のれんは取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。